

研究課題番号	5-1954
研究課題名	国内における生活由来化学物質による環境リスク解明と処理技術の開発
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	東京都環境公社
研究代表者名	西野 貴裕

1. 委員の指摘及び提言概要

前段の調査の網羅分析における物質の選定から、分析手法の確立、実態調査、負荷の高い水の分析、毒性評価、処理性の評価まで、地方環境研究所が連携して果敢に取り組み、十分な成果が得られたことは評価される。十分に検討されたとは言えないが、オゾン酸化法の有用性などの評価も対策として評価できる。特に下流域での上水処理においても有効ではないかと考える。

「化学物質環境実態調査」で測定されていない地点も含めて国内の幅広い地域の実態を把握するとともに、排出源に関する情報も取りまとめていただきたい。

2. 採点結果

評価ランク：A